令和９年度宮城県公立高等学校入学者選抜事務説明会　Ｑ＆Ａ

【ウェブ出願システム全般に関すること】

No	対象	質問	回答
1	中学校・高校	昨年度からの変更点をまとめた資料はありますか。	主な変更点については、「入学者選抜事務説明会資料」及び中学校、高校用の「ウェブ出願の手引」に記載したものを確認願います。
2	中学校・高校	ウェブ出願システムのマニュアルは、分冊にせず一冊にまとめて欲しいです。	昨年度は、マニュアル作成後に、急遽、周知が必要な機能を実装したことなどもあり、分冊となってしまったものがありました。今年度は「ウェブ出願の手引」として一冊にまとめたものを準備しています。ただし、中学校で使用する「提出用調査書ファイル作成マニュアル」については、各中学校で利用している校務支援システムの種類によって操作が異なりますので別冊で準備しております。
3	中学校	システム操作に関する説明会は実施されないのでしょうか。	今年度、参集によるシステム操作説明会は実施いたしませんが、システムの使用方法につきましては、以下のサイトにある操作説明動画にて説明しております。内容は昨年度の説明会で説明した内容と同等のものとなっております。 【中学校の先生向け】 https://portal.ckip.jp/admin/manual-videos/miyagi-hs-2026.html 【中学校の生徒・保護者向け】 https://portal.ckip.jp/admin/miyagi/hs2026.html
4	中学校	ウェブ出願システムは導入2年目ですが、3年経過するまでは、中学校の担当教員は1巡しないため、知っている前提で話を進めないでいただきたいです。	限られた時間の中での説明となりますので、昨年度からの変更点を中心とした説明となることについて、御理解願います。校内での引き継ぎ等もよろしくお願いいたします。
5	中学校・高校	ウェブ出願システムにおける操作について、学校長アカウントで操作しなければならないものは、どのような操作ですか。	情報の登録（＝提出）や学校間におけるファイル送信については、学校長アカウントでお願いします。
6	中学校	ウェブ出願システムにおいて、中学校がアカウントを作成できるのはいつからですか。	中学校アカウントについて、トライアル環境で作成したものを本番環境でも使用可能です。一部の私立高校では出願手続きが始まっており、その手続きで作成した中学校アカウントも公立高校の受験の際に使用可能です。 なお、生徒用アカウントについては、トライアル環境と本番環境で異なります。トライアルの際にアカウント作成を行った場合においても、本番環境稼働後に再度アカウントの作成をお願いいたします。
7	中学校	外字で登録した場合、反映されますか。	ウェブ出願システム（合格通知書等含む）に表示される受験者氏名の漢字は、受験者が「基本情報」として入力した漢字になります。「基本情報」では、JIS第1水準及び第2水準の漢字しか登録できませんので、調査書に使用した外字は、反映されません。（外字は「標準的な文字コードに含まれない文字を独自に登録して利用する文字」ですので、作成した環境でしか表示されない文字となります。）
8	高校	昨年度、本番環境に配布資料のアップロードをする際など、トライアル環境で作業を行う必要がありましたが、今年度も同様でしょうか。	今年度は、本番環境で全ての処理を完結できるようにシステムを改修しています。
9	高校	中学校側が入力する画面は、高校側で確認できますか。	中学校が入力する画面そのものをリアルタイムで確認することはできません。高校側で確認できるのは、受験者ごとの合否結果確認サイトの画面、合格通知書等となります。

【出願希望調査に関すること】

No	対象	質問	回答
10	中学校	要項p.7では中学校の確認登録期間は1/12（火）～1/14（木）正午までとなっているが、12/10（木）～1/11（月）も確認登録をすることが可能なのでしょうか。	在籍生徒等が志願先登録完了後、中学校で内容の確認をすることが可能となります。ただし、中学校が確認済みであることを登録する期間は1/12（火）～1/14（木）正午となります。
11	中学校	資料p.13の「アカウントを作成していない在籍生徒等」とはどのような生徒を示しているのですか。	宮城県公立高校への出願の可能性がなく、ウェブ出願システムのアカウントを必要としない生徒を示しています。
12	中学校	昨年度は、出願希望調査の際、全員分のアカウントを作成し、志願者先を登録する必要がありましたが、今年度は、私立高校の専願受験者などは、はじめからアカウントを作成しなくても良いのでしょうか？	その通りです。私立高校専願の生徒等については、アカウントを発行せずに、教員が一括登録することが可能となるよう、システムを改修しております。

令和９年度宮城県公立高等学校入学者選抜事務説明会　Ｑ＆Ａ

【出願手続に関すること】

No	対象	質問	回答
13	中学校	生徒用アカウントは生徒自身が作成するのでしょうか。	生徒用アカウントは、中学校が作成し、生徒に配布していただくことになります。実際に出願する際の生徒用アカウントは、トライアルサイト実施期間後となります。正式な日程については、後日通知します。
14	中学校	生徒用アカウントを作成する期間はいつですか。	本番で用いる生徒用アカウントについては、12月1日に予定している本番環境の稼働後から、随時作成可能です。
15	中学校	本人・保護者がウェブ出願サイトにログインする際にアカウント情報の他にパスワードは必要になりますか。それは本人・保護者が任意に決めるものですか。	パスワードが必要です。パスワードは、本人・保護者が任意で定めるものです。
16	中学校	「基本情報」の登録は、「出願先」登録の日程と同じですか。	「基本情報」の登録は、1月18日（月）から可能としており、「出願先」の登録は２月９日（火）～２月16日（火）で行うこととしております。 「基本情報」の登録が終わった後に「出願先」を行うことになりますので、「基本情報」の登録は「出願先」の登録の前までに行うようお願いいたします。
17	中学校	過年度卒業生（18歳以上）が公立高校の受験を希望しています。成人しているので、本人が希望すれば受験することは可能だと思いますが、アカウントの作成、調査書の提出、保証人について、どのようにすればよいでしょうか。	過年度卒業生のアカウントの作成、調査書の提出については、卒業した中学校でお願いします。また、保証人欄にも必ず入力する必要がありますので、出願者にお伝え願います。
18	中学校	海外にルーツのある生徒の氏名について。「氏」と「名」の区別がない生徒、「氏」と「名」の間に、「ミドルネーム」を持つ生徒については、どのように入力すれば良いのでしょうか。	「氏」、「名」どちらか一方の枠が空欄の場合には、エラーとなるため、「氏」、「名」の両方の欄に入力する必要があります。海外にルーツを持つ生徒等の氏名については、以下のように対応願います。 ①「氏」と「名」の区別がない場合 氏：漢字・アルファベットで記載 名：カタカナで記載 【例】MUSUBIMARU （氏）MUSUBIMARU　（名）ムスビマル ②ミドルネームがある場合 氏：「氏」を記載 名：「名」＋「ミドルネーム」を記載 【例】John Michael Smith （氏）Smith　（名）John Michael
19	中学校	第一次募集において、通名利用をする場合の配慮申請は、いつまで受入れ可能でしょうか。	中学校から、通名利用に関する配慮申請が提出された後、高校における審査・許可を経て、中学校で生徒アカウントの発行することになります。その後、２月16日（火）午前11時までに、中学校による出願情報等の確認登録を終える必要がありますので、通名利用の配慮申請については、12月の早い段階で申請いただくことをお勧めいたします。
20	中学校	通名を使用する場合、ひらがなのみWEB上で登録とのことでしたが、漢字は登録しなくても良いのでしょうか。	中学校で出願者のアカウントを作成する際に登録が必要なデータは「ひらがな」ですので、通名を使用する場合は、通名のふりがなで作成します。 出願者は基本情報登録の際に漢字を登録します。 なお、中学校における調査書登録の際には「実名」、「実名ふりがな」、「通名用ふりがな」を登録する必要があります。
21	中学校	要項p.57　Ⅰの1「県内の特例措置による出願」とは、「東日本大震災の被災に伴う区域外就学者の受験に係る措置による出願」のことでしょうか。	要項p.57の「県内の特例措置による出願」とは、要項p.15の16に記載している「第一次募集出願の特例措置」のことです。
22	中学校	要項p.57の注釈「※2　県内の特例措置による出願の場合に登録する。」の意味が理解できません。	「県内の特例措置による出願」は、要項p.15の16に記載のとおりです。第一次募集の出願後、県内における一家転住により、やむを得ず出願先の変更を希望する者については、審査の上、特例として出願先の変更を認めることがあります。該当する場合は、要項p.57の出願承認の申請を行うことになり、その際に※２に記載している「変更後の出願先」の登録が必要となります。
23	中学校	要項p.57、Ⅰの2について、中学校校長が登録するのはいつでしょうか？	要項に記載のとおりお願いします。 ・県内の特例措置（要項p.15） ・県外からの出願（要項p.26） ・全国募集選抜への出願（要項p.28） ・東日本大震災の被災に伴う区域外就学者の受験に係る措置による出願（要項p.70「出願承認申請をした後、宮城県公立高等学校入学者選抜要項に定める出願手続きをする」としていることから、出願手続きを行う前までに中学校長の登録を完了してください。）

令和９年度宮城県公立高等学校入学者選抜事務説明会　Ｑ＆Ａ

【調査書に関すること】

No	対象	質問	回答
24	中学校	第二次募集の調査書の発行日、記入事項は一次募集（１月31日まで）と同じでなければなりませんか。	資料p.32に記載のとおり、第一次募集で発行した調査書と同じ内容で発行願います。
25	中学校・高校	調査書に2月1日以降の大会や検定等が記載されていた場合、合否判定の資料として加えることができるのでしょうか。	調査書には、令和9年1月31日までの事項を記入することとなっております。高校で2月1日以降の事項の記載があることに気付いた場合には、中学校に再提出を求めることになります。
26	中学校・高校	昨年度、学校長等の氏名に外字が使用されている場合、高校で確認した際には伏字となっていました。証明者の名前が伏字となったものを証明書として受理することが可能なのでしょうか。	書類を提出は学校長の権限を付与したアカウントで行うこととしておりますので、調査書データ内の学校長名が伏字になっていた場合においても、証明書としての効力は有するものと考えております。 なお、今年度のシステムにおいては、生徒氏名以外の項目はJIS第一水準、第二水準以外の文字で入力ができないよう制御しておりますので、校長名が伏字となることはありません。
27	中学校	調査書記載内容の入力規則について、半角・全角や括弧、・（中点）などの種類に指定はありますか。	資料p.33「項目一覧」の留意事項を御確認ください。また、入力可能な文字種の詳細については、調査書Web登録システムにログイン後に取得できる「提出用調査書ファイル作成マニュアル」の該当ページをご確認ください。 なお、「２　総合的な学習の時間の記録」、「４　特別活動等の記録」、「５　スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動等の記録」、「６　特記事項」については、JIS第一水準、第二水準の文字・記号であれば登録可能です。
28	中学校・高校	令和9年度の正式な調査書の様式はどのようなものか。	調査書はデータによる提出となるため、様式は存在しません。高校教育課ウェブサイトに掲載している調査書様式やウェブ出願システムから出力可能な様式は参考様式となります。
29	中学校	評定欄に「N」がある場合、副申書は必ず添付しなければなりませんか。	評定欄の一部又は全部か空欄となった理由について、副申書にご記載願います。
30	中学校	評定に空欄のある生徒について、昨年度は、空欄なのか記入漏れなのか判断するために副申書が必要だったと思うのですが、今年度は「N」を入力するため、記入漏れでないことは明白となります。副申書の提出は必要でしょうか。	評定欄の一部又は全部に空欄がある生徒について、副申書を提出いただくのは、空欄なのか記入漏れなのかを判断するためではなく、評定がつかない理由を示していただくためですので、副申書の提出について、御理解いただきますようお願いします。
31	中学校	資料p.5では、「欠席数に関する副申書は求めません」とありますが、資料p.6では、「評定欄が空欄である理由を記載した副申書を添付」とあります。欠席数が多いために評定が空欄となっている生徒の副申書については、どのようにすればよいですか。	「欠席数に関する副申書は求めない」としておりますが、副申書に「欠席に関する内容を一切記載していはいけない」ということではありません。評定が空欄となる理由が欠席によるものである場合には、その旨を副申書に記載お願いします。（具体的な欠席数まで記載する必要があるかどうかは、各中学校で御検討ください。）また、高校においても、副申書に欠席に関する内容が記載される場合があることを承知願います。
32	中学校	1、2年次は普通学級、3年次は知的学級に在籍している生徒のように、ある学年のみ、文章表現で記載した学習の記録がある場合、調査書等の提出はどのようにすればよいか。	1、2年次については評定を記載し、3年次については、評定を付けていればその評定を記載いただき、評定を付けていない場合については「N」を記載するようお願いします。評定に「N」を記載した場合は、資料p.6、p.33のとおり、副申書や文章表現で記載した学習の記録を提出願います。
33	中学校	評定に空欄（N）がある場合、副申書の添付が必要であるとのことですが、副申書の様式が任意であるのはなぜでしょうか。任意の提出ならば、様式が任意であることに疑問はありませんが、必須なのであれば、様式が必要なのではないでしょうか。	参考様式として、以下のURLにアップロードしましたので、必要に応じて御活用ください。 なお、各中学校等で準備している任意様式で作成いただいても構いません。 入試事務説明会　資料配布用Googleドライブ https://drive.google.com/drive/folders/1c9yLjHfj2J2JutUbd1i0fLvYs2jUpnUV
34	高校	評定N入力について、調査書等にはどう表示されるのか教えてください。	高校がダウンロードするファイルでは、「N」と表示されます。
35	高校	昨年度、行動の記録に「.」（ピリオド）が入力され、CSVファイルを入試処理ソフトに取り込んだ際に、調査書の「〇」の数と異なっていました。今年度はスペース不可としていますが、入試処理ソフトで「〇」をカウントする仕組みとしない限り、同様の現象が生じるのではないでしょうか。	行動の記録の入力文字については、各中学校等の校務支援システムから出力される「〇」の種類を制限することが難しいため、ウェブ出願システムにおいては、「〇（記号）」、「〇（漢数字）」、「〇（大きな丸）」の登録を可能とし、それ以外の文字、記号については登録することができない仕様に改修いたしました。
36	中学校	所見欄に入力する際に、改行はしなくてもよいでしょうか。生徒一人一人の所見欄について、全て改行することが大きな負担となっています。	改行することを必須とはしておりません。高校で記載事項の確認をする際に、誤認することのないよう御留意願います。 （例）行頭文字「・」と併記するための中点「・」の区別がつかないケースなど。
37	中学校	「特別活動等の記録」に、1年次、2年次の活動内容を記入してよいか。（係、委員会活動、退部した部活動等）	記入しても構いません。

令和９年度宮城県公立高等学校入学者選抜事務説明会　Ｑ＆Ａ

38	中学校	特別活動等の記録に記入する内容について、細かい規定はありませんが、例えば委員会等の記録について所属していたもの全てを記入すべきか、主なものだけで良いか確認したいです。	調査書は、生徒指導要録の記載を基に作成願います。委員会等の記録についても、生徒指導要録の記載を基に記載いただくことになります。詳細については、調査書作成委員会で基準を統一するなど、校内で審議をお願いします。
39	中学校・高校	部活動の記録について、中学校が記入する際の記入例はあるのでしょうか。県大会以上の成績が、「４　特別活動等の記録」に記載されたり、「５　スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動の記録」に記載されたりするなど、学校によって記載項目が異なるため、判断に困る場合があります。	中学校においては、要項p.51～52に記載の「調査書作成上の留意事項」に従って記載願います。スポーツ活動については、中学校体育連盟等の運動競技大会において、県大会以上の大会で優秀な成績をおさめる等の場合には「５　スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動の記録」に記載願います。
40	中学校	調査書等の学年表記ですが、義務教育学校の場合は、１・２・３年ではなく、従来通り７・８・９年と表記してよろしいでしょうか。	調査書入力用のExcelファイルについては、項目名は変更せず「１・２・３年」のまま入力願います。「特別活動の記録」等の文章で記載する項目については、「７・８・９年」で記載していただいて構いません。
41	中学校	資料p.34には「英検、漢検、数学検定」と記載されています。「数検」と記載してはいけないのでしょうか。	日本数学検定協会の表記の通り、例を示してあります。また実用数学技能検定（1～5級）には「計算技能検定」及び「数理技能検定」があるため、「数理技能検定」との混同を避けるため、「数学検定」と表記しています。
42	中学校	資料p.34の資格について、学校の教育活動にかかわりがある場合、(4)として記入とありますが、「かかわりのある」とは具体的に、どのような状況を示すのでしょうか。	中学校等において取りまとめを行い取得した資格・検定については「４　特別活動等の記録」に、学校外の活動において取得した資格・検定については「６　特記事項」に記載されることを想定しておりますが、調査書作成委員会で基準を統一するなど、各中学校等の状況に応じて、適切に御判断ください。
43	中学校・高校	配慮申請時に副申書が提出されている場合も、調査書の特記事項欄に「副申書あり」の記載がされるのでしょうか。もし記載がない場合、記載した調査書の再提出を求めるべきでしょうか。	中学校においては、「６　特記事項」(1)のとおり、副申書があることを記載願います。ただし、高校においては、「副申書あり」の記載がないことをもって再提出を求めることは不要です。
44	中学校・高校	昨年度のウェブ出願において、データの受理がうまくいなかった事例にはどのようなものがありましたか。	昨年度、高校から差し戻しとなった事例で多く見られたものは以下のとおりです。 ・「特記事項なし」の記載漏れ ・環境依存文字や外字の使用による文字化け 今年度は、空白のままの登録禁止、JIS第一水準、第二水準以外の文字の登録禁止など、システムを改修しておりますので、上記の事例は生じない見通しです。

令和９年度宮城県公立高等学校入学者選抜事務説明会　Ｑ＆Ａ

【出願の受理に関すること】

No	対象	質問	回答
45	高校	高校での出願情報の確認について。システム上では問題がないため登録できていると考えられるが、何を確認すればよいのでしょうか。	出願情報（調査書除く）について、高校で確認いただく内容については、以下のとおりです。 ・規定を満たした写真であること ・添付書類の有無 ・住所（隣接協定による出願の場合） ・明らかな誤字
46	高校	通名で入力された場合、あいうえお順に並べた時の参照は、実名、通名のどちらを参照するのでしょうか。	インターネット出願システムにおいては、出願者は「通名」のみを入力し、「実名」は入力しません。そのため、並べ替えは「通名」のふりがなで行われます。
47	高校	昨年度、インターネット出願システムにおいて、「確認者数／出願登録者数」の表示において、出願を取りやめた生徒も「出願登録者数」に反映されており、当該生徒の確認に苦慮した。今年度のシステムでも同様の仕様なのでしょうか。	「確認者数／出願登録者数」の表示については、出願者が出願先を登録した上で、中学校による確認登録後に表示される設定に改修しました。つまり、出願を取りやめた者については、中学校が確認登録を行わない限り、高校サイトに表示されない仕様となっております。※調査書WEB登録システムには氏名が残ります。
48	中学校・高校	昨年度、明らかにダミーと判るアカウントによって、出願先まで登録したものが存在しており、対応に困りました。ダミーのアカウントが表示されないようにすることは可能でしょうか。	インターネット出願システムにおいては、中学校が確認登録（高校への提出）するまで、高校で確認できない（「確認者数／出願登録者数」にも表示されない）よう改修しました。中学校においては、ダミーで作成したアカウントについて、確認登録をしないよう御留意願います。
49	高校	調査書WEB登録システムのファイル送受信機能で、受験案内等を「全ての出願校に送る」という操作をしたところ、受験料未納の生徒のみが在籍する中学校にも案内が届いてしまいました。出願手続きが完了していない中学校を外すような操作できるようにしてもらえないか。（1校ずつ選択して送付するのは避けたいが、出願を取りやめた中学校には送りたくない）	インターネット出願システムを用いて出願者に配布する資料については、中学校にも共有されるようシステムの改修を行っておりますので、受験案内等を調査書WEB登録システムのファイル送受信機能で送付する操作は不要となります。ただし、ファイル送受信機能で「全ての出願校に送る」という操作をした場合には、昨年度同様、出願手続きが完了していない生徒が在籍する中学校も含まれますので、送付先を良く御確認いただきますようお願いいたします。
50	高校	昨年度のシステムでは、高等学校側で何も操作していないにも関わらず、出願情報一覧のステータスが「受理済」になっていました。この点は改修していただけるのでしょうか。	調査書Web登録システムにおいては、高校側での調査書の確認状況に関わらず、中学校側で調査書のデータ登録が完了すると「済」になります。 高校においては、インターネット出願システムのステータスで、出願者の手続の進度を確認いただくことを想定しています。インターネット出願システムでは、高校が「確認登録」、「承認登録」の操作をしない限り、ステータスは変更されません。

【学力検査・面接等の実施に関すること】

No	対象	質問	回答
51	高校	面接等の連絡について。受験票発行と同時にではなく、学力検査日に詳細の連絡をしてもよいですか。	構いません。詳細について、いつ連絡があるのかを、受験生に事前にお伝え願います。
52	中学校・高校	荒天による時程変更等が考えられる場合、「前日の何時までには判断する」というのを明確にしていただきたいです。そうすれば、保護者にもその旨を事前に伝えることができます。	荒天などにより、学力検査の開始時刻等が変更になる場合は、当日朝６時までに連絡することとしています。前日でも、判断可能となった段階で、速やかに連絡いたしますが、天候の急変などにより、開始時刻の急な変更を余儀なくされる場合もありますので、「前日の何時まで」というように、時間変更の判断をする期限を設けることは難しいと考えています。
53	中学校・高校	昨年度、時程の繰り下げの連絡が遅く、担当者の負担が非常に大きいものでした。せめて前日の昼頃までには連絡をいただきたいです。また、時程を繰り下げたにも関わらず、受験生の多くが８時前に会場に来ており、待機時間が非常に長くなりました。周知のためにも早めの連絡をお願いします。	荒天などにより、学力検査の開始時刻等が変更になる場合は、当日朝６時までに連絡することとしています。前日でも、判断可能となった段階で、速やかに連絡いたしますが、天候の急変などにより、開始時刻の急な変更を余儀なくされる場合もありますので、御理解いただきますようお願いいたします。

令和９年度宮城県公立高等学校入学者選抜事務説明会　Ｑ＆Ａ

【追試験・欠席・辞退に関すること】

No	対象	質問	回答
54	中学校・高校	高等専門学校等の合格により、試験を欠席する場合、電話による欠席連絡で良いのでしょうか。それとも「辞退届」を出すべきでしょうか。	受験前の欠席連絡については、中学校からの電話による欠席連絡のみで構いません。「辞退届」の提出も不要です。ただし、中学校から高校へ、受験前に「辞退届」を提出することを妨げるものではありません。出願者本人の進路が確定しており、中学校から高校に対して「辞退届」の提出をしたい旨の申し出があった場合には、高校は「辞退届」を受領してください。 一方、公立高校の受験後に辞退をする場合には、必ず辞退届を提出願います。
55	中学校・高校	資料p.45の「証明書類等」について、申請書T-1の具体的事由をもって変えることはできないのでしょうか。	「証明書類等」として、診断書、医療機関を受診したことがわかる書類、中学校長作成の事由書等を提出することとしておりますが、試験会場に向かう途中の事件・事故など、事由によっては、証明書類等の添付が難しい場合があります。高校においては、様式T-1の具体的事由を確認し、証明書類等の添付が難しいと判断できる場合には、証明書類等の添付がなくとも受領願います。

【選抜・合否結果発表に関すること】

No	対象	質問	回答
56	中学校	広瀬ideal高校で実施されるideal選抜において、「面接重視方式」、「調査書重視方式」、「学力検査重視方式」は受験生自身が選択するのでしょうか。	ideal選抜における「面接重視方式」、「調査書重視方式」、「学力検査重視方式」の３方式の選抜方法は、受験生自身が選択するものではありません。したがって、受験生は全員が学力検査及び面接を受験します。広瀬ideal高校では、ideal選抜の３方式で募集定員の90%を選抜し、共通選抜で募集定員の10%を選抜します。
57	中学校	昨年度の合否発表ではアクセスが集中し、合否情報の把握に時間を要した。今年度は改善されるのでしょうか。	合否結果の確認は、インターネット出願システムとは別に準備している合否結果確認サイトで行うこととしております。 昨年度も合否結果確認サイトは遅延なく稼働しておりましたが、インターネット出願システムのマイページから合否結果を確認できると思った受験者も多く、インターネット出願システムにアクセスが集中してしまいました。その結果、出願者サイトと同サーバーに構築されていた中学校サイトにも遅延が生じる事態となったため、今年度は以下のように対応いたします。 ①合否結果確認サイトの二次元コード等を記載した受験票下部の名称を「受験票控え」から「合否結果発表の御案内」に変更し、受験者への周知を図ります。 ②中学校サイトは出願者サイトと切り離して、別サーバーに構築した上で、アクセスが集中した場合の「待合室」を実装します。 なお、合格通知書等のダウンロードは、合格者がインターネット出願システムから行います。混み合う時間帯を避けるなど、アクセスする時間帯にご留意ください。
58	高校	以下の内容について、高校での作業は可能でしょうか。 ・中学校別の結果通知書の印刷・ダウンロード ・受験生別の合格通知書の印刷・ダウンロード ・受験生別の合否結果確認サイトの画面の表示 ・受験生別の得点開示画面の表示	今年度の改修の結果、以下の作業が可能となっております。 ・中学校別の結果通知書 ⇒高校サイトからＰＤＦを取得可能 ・受験生別の合格通知書 ⇒高校サイトからＰＤＦを取得可能 ・受験生別の合否結果確認サイトの画面 ⇒高校サイトから画面の確認が可能 ・受験生別の得点開示画面 ⇒登録結果確認用の画面を準備予定

令和９年度宮城県公立高等学校入学者選抜事務説明会　Ｑ＆Ａ

【県外受験に関すること】

No	対象	質問	回答
59	高校	県外からの受験における出願承認申請について。昨年度、申請を受けた際には、出願時と同様に、高校側で受領、受理の2段階の操作を行ったが、今年度のシステムも同様の操作となっているのでしょうか。	今回も同様のシステムになっています。受領をしていただき、書類等を審査審査した上で受理をお願いいたします。
60	高校	資料p.74の日本の中学校に在籍していない者の出願対応の中で、「出願資格の確認」のカで、「提出が難しい場合は不要」とあるが、「難しい」の判断は高等学校では難しい。県教委での判断をお願いしたい。	「カ　中学校卒業程度の学力に関する証明」については、提出が可能な場合、調査書に代わる書類とすることを想定しております。日本の中学校を卒業した方でも、卒業から6年以上経過している場合には調査書の提出は不要としておりますように、調査書については、やむを得ない事由がある場合には提出は求めず、その他の選抜資料をもとに選抜を行うことになります。したがって、「カ」の書類が提出された場合には、学力検査や面接等の結果に加えて総合的に選抜を行うようお願いします。「カ」の書類が提出できない場合には、学力検査や面接等の結果を基に選抜を行ってください。

【配慮申請に関すること】

No	対象	質問	回答
61	中学校	配慮申請の申請時期について、12月以降のできるだけ早い時期としていますが、志願先が決まるのが2月上旬になる場合が多く見られます。いつ高校へ連絡すればよいでしょうか。	志願先が決まり次第、連絡をお願いします。配慮の内容によっては、協議に非常に時間がかかる場合がありますので、できるだけ早い時期に高校に御相談願います。
62	中学校	資料p.94の「様式Ｐの記載例と配慮内容の分類について」に記載されていない事柄について、どのようなものが配慮申請可能でしょうか。	中学校の定期考査等で行っている配慮事項について、入試においても同様な配慮が必要と考える場合には、高校に御相談ください。ただし、必ずしも申請した配慮を受けられるというわけではないことに御留意ください。
63	中学校	配慮申請の際に提出する資料は、診断書のみでも良いか。「中学校での生活の様子等」を記した副申書も必ず提出しなければならないのか。	配慮事項を協議する上で、中学校でどのような配慮を行ってきたかなどの確認が必要な場合があります。具体的に何を提出する必要があるかは、申請する高校に御相談願います。
64	中学校	通名を利用して出願を行う場合、出願者のアカウント作成前に配慮申請をする必要があるのか。	その通りです。運用上、事前にアカウントを作成いただくことは可能ですが、出願する高校において配慮申請が認められない限りは、通名を利用して出願することはできません。（システムでの制御されているわけではありませんが、配慮申請がない場合、高校では出願情報と調査書の一致が確認できないため、出願を受理することができません。）
65	中学校・高校	エピペンの持込みについて、申請している中学校と、申請していない中学校がある印象です。エピペンの持込みについては、申請が不要なのでしょうか。	エピペンの持込みに関しては、たとえば受験中に急遽使用の必要が生じた場合、高校の教員の支援が必要となることや他の受験生へ影響を与えることなどが考えられます。高校において、事前にその対応の準備を行うために、中学校においては、配慮申請を提出するようお願いします。
66	中学校	資料p.96配慮申請に係る留意事項の「３　選抜における扱い」について、「性別不合に関する不安がある場合も、早期に相談願う」とあるが、どのようなケースを想定されており、どのような配慮が可能なのでしょうか。また、家庭に対して、配慮できる可能性があることを説明してよいのでしょうか？	例えば、トイレについては、多目的トイレの使用を認めるなどの対応が考えられます。配慮を希望する場合は、12月以降のできるだけ早い時期に志願校へ御相談ください。また、配慮申請について、家庭に対して御説明いただくことは可能です。ただし、本人から配慮を求める申し出がなく、中学校においても特に配慮実績がないような場合には、入試においても、配慮を行う必要性が低いと考えられますので、必ずしも家庭へ御説明いただく必要はありません。
67	高校	資料p.94の「様式Ｐの記載例と配慮内容の分類について」に記載されていない事柄について、中学校から相談があった場合はどのように対応すればよいでしょうか。	資料に示した記載例は、あくまでも例です。高校においては、記載されていない事柄についても、相談があれば、その生徒の状況について丁寧に聞き取りをしていただき、対応可能な配慮事項について御検討をお願いします。

令和９年度宮城県公立高等学校入学者選抜事務説明会　Ｑ＆Ａ

【合格後の諸手続に関すること】

No	対象	質問	回答
68	中学校・高校	合格者の入学準備物の受取について。「６　直接受け取れない場合」(2)については、レターパックを指定することは可能でしょうか。	構いません。申請のあった中学校とよく相談をし、送付方法について決定願います。
69	高校	入学準備物の受取について、受取日は、１日のみの設定とすることはできないのでしょうか。	今年度につきましては、各高校における合格発表を実施することとしておりますので、合格発表を見るために来校し、その直後に、準備物を受け取る合格者がいることが想定されます。一方、ウェブ出願システムで合格発表を確認した合格者は、合格発表当日に受け取ることが難しいことも想定されます。したがって、入学準備物の受け取りは合格発表日当日を含む複数日の設定をお願いします。
70	高校	入学準備物の案内としてアップロードするファイルについて、ファイルサイズに制限はあるのでしょうか。また、何種類までファイルを登録することができるのでしょうか。	入学準備物の案内文書は高校・課程別に１ファイルを登録することができます。容量は1ファイルにつき5MBまでです。 （例） 本校と分校で、それぞれ1ファイル登録可能 全日制と定時制で、それぞれ1ファイル登録可能 その他、以下の対応が可能です。 ・登録できるファイル数を追加する。 ※３ファイルまで ・学科・コース別にファイルを登録可能とする。 希望する場合には、追加設定を行いますので、サポート窓口にお問い合わせください。
71	中学校・高校	合格した生徒の書類の送付について、「志シート」は中学校から高校に送付する必要がありますか。	「志シート」の高校への送付は不要です。「志シート」は生徒に返却し、高校から提出を求められた場合に、生徒自身が高校に提出することになります。
72	中学校・高校	資料p.119「中学校・高等学校の生徒情報の交換について」に記載がありますが、中学校から情報交換事項「特になし」を提出された場合は、中学校との情報交換は不要と考えて良いのでしょうか。以前の合格者の中には、中学校の特別支援学級に籍を置く生徒がいましたが、情報交換事項は「特になし」として提出されたケースがありました。	中学校においては、情報交換が必要と思われる生徒がいる場合、情報交換事項「あり」を記載いただくようお願いします。また高校においては、情報交換事項「あり」の場合は元より、「なし」の場合においても、気になる生徒がいる場合には、中学校に連絡を入れ、具体の情報交換をしていただくようお願いします。

【他県への出願に関すること】

No	対象	質問	回答
73	中学校	他県の私立高校を希望している場合、宮城県の公立高校を受験しない証明書の交付は必要なのでしょうか。	証明書の要不要については、私立であれば高校ごとに、都道府県立であれば各都道府県が定めています。必要かどうかについては、出願先の高校にお問い合わせください。
74	中学校	資料p.123、p.124の「宮城県公立高に出願しない旨の申請、証明書」の提出に当たっては、「記」以下を保護者が記入の上で中学校に提出し、中学校長が押印したものを、教育事務所（仙台市立は仙台市教育委員会）に提出するという流れでよろしいのでしょうか。	その通りに御対応願います。最終的に中学校長が押印したものをご提出願います。
75	中学校	資料p.124「宮城県公立高等学校に出願しない旨の証明書の交付について」の（様式２）証明書について、中学校長の氏名、職印の月日は、（様式１）の発番月日に合わせるのでしょうか。	日付を合わせて作成ください。教育委員会では、申請を受理後、教育長印を押印して中学校に返送します。
76	中学校	全国募集で他県受験の際に「宮城県公立高等学校に出願しない旨の証明書」が必要になるケースはありますか？	受験する県の入試要項を御確認ください。

【その他】

No	対象	質問	回答
77	中学校	昨年度は、生徒・保護者向けのウェブ出願パンフレットが配付されましたが、今年度も配布予定はあるのでしょうか？	今年度については、配布予定はございません。
78	中学校・高校	「令和9年1月から3月までのスケジュール（令和8年9月17日版）」のエクセルデータを頂くことは可能ですか。	スケジュールについてはエクセルで作成したデータではないため、提供できませんが、パワーポイントのデータ（スケジュールのみ抜粋）を資料配布用のGoogleドライブにアップロードしましたので、御活用ください。 入試事務説明会　資料配布用Googleドライブ https://drive.google.com/drive/folders/1c9yLjHfj2J2JutUbd1i0fLvYs2jUpnUV